

大雪に関する注意喚起

【令和4年2月22日11時00分現在】

石川県危機管理監室危機対策課

令和4年2月22日（火）、金沢地方気象台から、顕著な大雪に関する石川県気象情報が発表されました。

金沢では、22日6時までの6時間に20センチの顕著な降雪が観測され、この強い降雪は22日夕方にかけて続く見込みです。大雪による交通障害や農業施設等への被害に警戒が必要です。

これまでのところ、被害は確認されておりませんが、報道機関には、大雪による事故を未然に防ぐため、県民の皆様や企業の皆様へ以下の点について、注意喚起をいただきますよう広報にご協力をお願いします。

県民への注意喚起

- (1) テレビ、ラジオ、インターネット等による気象情報の確認
- (2) 不要不急の車での外出自粛の検討
- (3) 降雪時の立ち往生に備え、
 - スタッドレスタイヤの装着、チェーン携行、燃料の補充、
 - 車への金属製スコップ、長靴、手袋、牽引ロープ、
 - 飲料水・食料、簡易トイレ等の配備
- (4) 除雪雪下ろしの際の注意事項
 - ・極力、一人ではなく、複数人で声を掛け合うこと
 - ・晴れた日は、屋根の雪と一緒に転落しないよう気を付けること
 - ・落とす雪の先に人がいないことを確認すること
 - ・万が一に備え、携帯電話を身に付けること
 - ・雪で用水が見えにくいため、転落に気を付けること
- (5) 最低気温がマイナス4℃を下回るときは、水道管の凍結に注意
 - ・水道管の保温
 - ・水をチョロチョロ出しておく